十文字中学校 二〇二五年度 第四回入学試験【国語】 解答例と配点

二 (小計 55点)

問一 (2点×5) ㉞ ととの(う) ㉟ 地味 ㊱ けしき ㊲ るす ㊳ 尊(い)

問二 (2点×3) ㉜ a ウ b ア c エ

問三 (2点×3) 1 オ 2 ア 3 イ

問四 (2点×2) ㉟ 目(を丸くして) ㊰ 鼻(をすする)

問五 (3点) イ

問六 (3点) ウ

問七 (3点) エ

問八 (3点) ウ

問九 (5点) (例) 藤澤さんを憐れあわんで、親切にすることでもいいこととした気分になって満足しているだけなのかもしれない。

問十 (3点) イ

問十一 (3点) ア

問十二 (3点) イ

問十三 (3点) ウ

二 (小計 45点)

問一 (2点×5) ㉞ りようこう ㉟ 講義 ㊱ 危機 ㊲ (大)規模 ㊳ のぞ(いて)

問二 (2点×2) ㉜ a ウ b ウ

問三 (2点×3) 1 オ 2 エ 3 イ

問四 (3点) ウ

問五 (5点) (人間は、) 寿命の長さから同じ人間と長く付き合うため、敵対するよりも協力し合うほうが、生存に有利になっていた(から)。

問六 (3点) エ

問七 (3点) ウ

問八 (3点) ウ

問九 (3点) イ

問十 (5点) 他者と協力する性質や他者を認識する知能や共感能力によって、人間が協力関係を発展させてきたということ。

【出典】

一 如月かずさ『給食アンサンブル2』

三 市橋伯一『増えるものたちの進化生物学』